

《担当者名》福井純子 sfukui@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

生涯発達を前提としながら看護専門職としてキャリアを拓いていくために、看護職としてのキャリアの広がりや理解と共に、協働する他職種や対象者の求める看護職の理解を踏まえ、自身のキャリアを展望し表現し、その実現に向けた課題を探究する。また、看護専門職として生涯を通じて主体的に学修し続ける必要性を理解し、その実際のイメージを持つことを目指す。

【学修目標】

1. 看護職について専門職論の観点から理解を深め、自律した専門職業人について考察する。
2. 協働する他の医療関係職の専門性や、対象者からみる看護職について理解を深め、看護職が活躍する場の環境や状況の理解を深める。
3. 看護専門職として求められる能力について理解を深め、それを踏まえた自分自身のキャリアビジョンと実現に向けた課題を明確化する。

【学修内容】

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|---|------------|--------------------------------------|----------------------|
| 1 | キャリアビジョン1) | キャリアビジョンの実現に向けた課題と達成 | 福井 |
| 2 | 専門職論1) | 専門職とは、自律した職業人とは | 福井 |
| 3 | 仕事理解1) | 多様な看護職の活躍の場と活躍の実際 ジェネラリストとスペシャリスト | 福井 |
| 4 | キャリアビジョン2) | 看護職の活躍と実現に向けたキャリア選択の実際 | 樋口秋緒 (特別講師) 福井 |
| 5 | 仕事理解2) | 協働する他の医療関係職種を知る | 福井 |
| 6 | 仕事理解3) | 対象者からみた看護職 | 伊藤千景 (特別講師) 福井 |
| 7 | 専門職論2) | 看護職に求められる能力とその醸成 主体的な学習と省察 | 福井 |
| 8 | キャリアビジョン3) | キャリアビジョンの実現に向けた課題 | 福井 |

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

授業の参加度(授業内の個人ワークを含む) 30%、小レポート(各授業後に記載) 40%、最終レポート30%

【教科書】

なし

【学修の準備】

提示された事前課題を各自で取り組んだ上で授業に参加すること。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3

【実務経験】

福井純子(看護師・キャリアアドバイザー)

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関及び教育機関における実務経験(臨床実践とキャリア支援)に基づき、看護職のキャリア開発に特化した授業を行う。